

生徒会プロローグ(3月第2週)

令和6年3月10日(月)

卒業式予行練習お疲れ様です。明日は卒業式本番です。皆さんの動き方や、式に臨む姿勢が卒業式を成功させる上で大切になっていきます。そこで、皆さんと一緒に確認したいことがあるので、確認もかねてクイズをしたいと思います。皆さんが声を合わせて発言するのは全部で何回でしょうか？

① 3回 ②4回 ③5回 正解は②の4回です。しっかり声を合わせて卒業式に臨みましょう。

令和6年3月11日(火)

令和6年3月12日(水)

昨日の卒業式、お疲れ様でした。呼びかけや合唱は、練習以上の成果が出せていて、とても良かったです。本番の体育館の空気は3年生への思いが詰まっていて、3年生の姿に感動や別れへの悲しさなどがあったと思います。そんな素晴らしい卒業式を作り上げることができて、とてもうれしく思いました。ありがとうございました。卒業式も終わり、次は修了式となりました。修了式は3月24日で、残り8日となります。このクラスで過ごすことのできる時間も残りわずかです。毎日を楽しく、大切に過ごしていきたいと思います。

令和6年3月13日(木)

3学期も残り7日となりました。先日、卒業式で3年生の先輩方が卒業されましたが、あと7日で今のクラス、学年、立場など様々なものが変わります。残りの少ない日数を改めて先生や友達という時間を大切にして過ごしていきましょう!また、先輩、最高学年という自覚をもち、行動してみたいと思います。話は変わりますが、昨日の卒業式を振り返り集会での新藤先生の言葉を覚えていますか?そうです。「先輩を超えていけ」です。私もこの言葉を胸に今まで見てきた先輩の背中を越していこうと思います。

令和6年3月14日(金)

来週の木曜日は「春分の日」で学校が休みになります。春分の日は、「昼と夜の長さが同じになる日」といわれています。また、春分の日は毎年3月20日~21日頃のいずれか1日とされており、明確に日付が異なるそうです。「春分」とは「太陽が春分点を通過する瞬間」という意味で、「春分の日」は、年によって日付が異なるそうです。それについて、詳しく調べてみました。地球が太陽の周りを回る「公転」にかかる日数は365日ちょうどではなく、平均すると365.25日となるそうです。つまり、地球は太陽の周りを365日と6時間かけてちょうど1回転し、元に戻ってきます。なので、春分は毎年約6時間ずる遅くなっていき、年によって日付が異なるということです。しかし、どこまでもずれ続けるのではないそうです。4年に1度やってくる閏年では、1年が366日となるので、春分のずれが調節され、春分の日はいずれも毎年3月20日~21日の間に収まるそうです。このように、「春分の日」には、意外と面白く、奥が深い成り立ちがありました。皆さんも生活に身近な祝日について調べてみてはいかがでしょうか。